

手紙すつかりへんて居る誠によす
ません皆秋まかりんをえんやと云いて
居ます幸あちらも老せか一同豆す
米も倒れ、多いとうです。か日本
も珍しく多い身です。さてジャネス
が数人一行で米、十八日午に九時と
か羽根田を渡り米先が桑港に着
地今より二三日滞在するや、くれ
ぬとすれを懐のく、沙也とすでも
尋ねるでせう。ヒットしたらお都
テセねば成らぬや。えれませぬ
若し左様でしたらすみせんが、安
沙羽します。落付先もニューヨークだ、
ですが米玉へ行きます。たら奇多、
くうい迷惑かけるとは、存しませぬ
沙羽もします

夫うらぶ、貴方とて墓前で掘った字、
米をましたら下さいと、私として、
大です。うら思ひ出を、書添へ、
と考へて居ります。本人、
う個、お供するてせう。打が、
したら、望井、沙、お供、よろ

武田昌二

ヤサハ

This space is also for correspondence.

ここにも通信文を記載することができます

Kobayashi
Yokohama
Japan



Mr. S. T. Takeda

Milpitas
Calif

PAR AVION
航空

この郵便物には何物も封入又は添附できません
Nothing may be contained in or attached to this letter.

小
林
正
吉

郵便市見区東寺尾町一五六五番地

折込線

小
林
正
吉

郵便市見区東寺尾町一五六五番地

Small handwritten signature or mark.

折込線

ここにも通信文を記載することができます

This space is also for correspondence.